

## 室蘭工業大学理工学部の入学者受入れの方針 (アドミッション・ポリシー)

室蘭工業大学の基本理念は「自然豊かなものづくりのまち室蘭の環境を活かし、総合的な理工学教育を行い、未来をひらく科学技術者を育てるとともに、人間・社会・自然との調和を考えた創造的な科学技術研究を展開し、地域社会さらには国際社会における知の拠点として豊かな社会の発展に貢献する」ことである。室蘭工業大学ではこの理念、教育目標、人材育成像、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に基づき、理工学部の人材育成像に掲げる「専門性と展開力」、「強靱性と俯瞰力」、「社会性とコミュニケーション力」を備えた、変わり続ける産業界で活躍できる人材を養成するため、次のような人を求めている。

### (1) 理工学部の求める学生像

- ・科学技術と人間・社会・自然に興味・関心があり、新しい課題に積極的に取り組もうとする人
- ・豊かな教養と幅広い専門知識を身につけ活用するための基礎的能力をもつ人
- ・多様な人と協働し、地域社会と国際社会の発展に主体的に貢献しようとする人

### (2) 各学科の求める学生像

創造工学科とシステム理化学科において、それぞれ次のような「関心・意欲」「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」「主体性・多様性・協働性」を備えた人を求めている。

#### 1) 創造工学科

##### 『関心・意欲』

専門分野に強い関心を持つとともに、専門分野を中心に工学を基礎から幅広く学び、それを活かして実社会での課題発見とその解決に取り組む意欲のある人

##### 『知識・技能』

工学分野を学ぶための高等学校等で修得すべき基礎的な知識・技能を有する人

##### 『思考力・判断力』

自らの知識・技能をもとに論理的な思考・判断ができる人

##### 『表現力』

自らの考えを論理的に相手に伝えることができる人

##### 『主体性・多様性・協働性』

多様な人と協働するための社会性やコミュニケーション力の基礎となる教養と語学力を持つとともに、主体的な活動の意欲や経験を有する人

#### 2) システム理化学科

##### 『関心・意欲』

専門分野に強い関心を持つとともに、専門分野を中心に理工学を基礎から幅広く学び、社会や自然にある新しい素材・機能・現象・性質の発見と活用に取り組む意欲のある人

##### 『知識・技能』

理工学分野を学ぶための高等学校等で修得すべき基礎的な知識と技能を有する人

##### 『思考力・判断力』

自らの知識・技能をもとに論理的な思考・判断ができる人

##### 『表現力』

自らの考えを論理的に相手に伝えることができる人

##### 『主体性・多様性・協働性』

多様な人と協働するための社会性やコミュニケーション力の基礎となる教養と語学力を持つとともに、主体的な活動の意欲や経験を有する人

## 入学者の選抜方法

前述の方針に沿い、創造工学科とシステム理化学科においてそれぞれ「関心・意欲」「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」「主体性・多様性・協働性」を有する人材を多面的・総合的に評価するために、次に示す入学者選抜を実施する。

### 『一般入試（前期日程）昼間コース・夜間主コース』

大学入試センター試験と個別学力試験により、「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」を評価する。また、調査書で「主体性・多様性・協働性」を評価する。この選抜では、本学の専門教育で必要となる数理の「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」を特に重視して評価する。

### 『一般入試（後期日程）昼間コース・夜間主コース』

大学入試センター試験により、「知識・技能」「思考力・判断力」を評価する。また、調査書で「主体性・多様性・協働性」を評価する。この選抜では、本学の専門教育で必要となる総合的な「知識・技能」「思考力・判断力」を特に重視して評価する。

### 『推薦入試ⅠA（昼間コース）』『推薦入試（夜間主コース）』

面接と口頭試問により、本学の専門分野への「関心・意欲」と専門教育で必要となる基礎的な「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」を評価する。また、推薦書、志望理由書、調査書及び面接で「主体性・多様性・協働性」を評価する。この選抜では、本学の専門分野への「関心・意欲」と基礎的な数理の「知識・技能」を特に重視して評価する。

### 『推薦入試ⅠB（昼間コース）』

面接と口頭試問により、本学の専門分野への「関心・意欲」と専門教育で必要となる基礎的な「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」を評価する。また、推薦書、志望理由書、調査書及び面接で「主体性・多様性・協働性」を評価する。この選抜では、工業又は情報に関する学科を卒業見込とする者を対象とし、本学の専門分野への「関心・意欲」と基礎的な数理の「知識・技能」を特に重視して評価する。

### 『推薦入試Ⅱ（昼間コース）』

大学入試センター試験により、数理の「知識・技能」「思考力・判断力」を評価する。また、推薦書及び志望理由書、調査書で、本学の専門分野への「関心・意欲」と「主体性・多様性・協働性」を評価する。この選抜では、数理の「知識・技能」「思考力・判断力」と本学の専門分野への「関心・意欲」を特に重視して評価する。

### 『帰国子女入試（昼間コース）』『中国引揚者等子女入試（昼間コース）』

面接と口頭試問、調査書により、本学の専門分野への「関心・意欲」と専門教育で必要となる基礎的な「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」及び「主体性・多様性・協働性」を評価する。この選抜では、本学の専門分野への「関心・意欲」と「表現力」を特に重視して評価する。

### 『社会人入試（夜間主コース）』

面接と口頭試問、調査書により、本学の専門分野への「関心・意欲」と専門教育で必要となる基礎的な「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」及び「主体性・多様性・協働性」を評価する。この選抜では、本学の専門分野への「関心・意欲」と「表現力」を特に重視して評価する。

### 『私費外国人留学生入試（昼間コース）』

日本留学試験と成績証明書、TOEFLの成績により、本学の専門教育で必要となる基礎的な「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」を評価する。また、推薦書、志望理由書で「主体性・多様性・協働性」を評価する。

## I 入学試験の概要

本学の入学者選抜は、一般入試と特別入試（推薦入試・帰国子女入試・中国引揚者等子女入試・社会人入試・私費外国人留学生入試）により行います。

## II 入学定員（募集人員）

### 1 理工学部昼間コース

学 科 名	入学定員	募 集 人 員							
		一般入試		特別入試					
		前期日程	後期日程	推薦 I		推薦 II	帰国子女	中国引揚者等子女	私費外国人留学生
A	B								
創 造 工 学 科	325	133	64	70	6	52	各学科 若干名	各学科 若干名	各学科 若干名
システム理化学科	235	96	46	50	5	38			
合 計	560	229	110	120	11	90			

注① 推薦入試 I B の合格者が募集人員に満たない場合は、その欠員を推薦入試 I A の募集人員に加えます。

② 推薦入試 I A、推薦入試 II の合格者が募集人員に満たない場合は、その欠員を一般入試前期日程の募集人員に加えます。

③ 帰国子女入試、中国引揚者等子女入試の若干名は、一般入試後期日程の募集人員に含み、私費外国人留学生入試は、募集人員の枠外により行います。

### 2 理工学部夜間主コース

学 科 名	入学定員	募 集 人 員			
		一般入試		特別入試	
		前期日程	後期日程	推 薦	社会人
創 造 工 学 科	40	20	10	10	若干名
合 計	40	20	10	10	

注① 推薦入試の合格者数が募集人員に満たない場合は、その欠員を一般入試前期日程の募集人員に加えます。

② 社会人入試の若干名は、一般入試後期日程の募集人員に含みます。

## III 一般入試

### 1 実施方式

- 理工学部昼間コース・・・・・・・・・・分離分割方式  
(昼間の授業を履修するコース)
- 理工学部夜間主コース・・・・・・・・・・分離分割方式  
(夜間を主とした昼夜開講制の授業を履修するコース)

注 分離分割方式とは

入学定員を「前期日程」と「後期日程」の二つに分けて募集します。

まず、「前期日程」の試験を実施してその合格者の発表を行い、入学手続を行います。次に「後期日程」の試験の実施とその合格者の発表を行い、入学手続を行う制度です。

この際、「前期日程」の試験に合格し、所定の期日（3月15日）までに入学手続を完了した者は、「後期日程」の大学・学部等に出願、受験していても「後期日程」の大学・学部等の合格者とはなりません。

### 2 出願について

志願者は、国公立大学（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の「前期日程」で試験を実施する大学・学部等から一つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部等から一つを選び、合計二つの大学・学部等に出願することができます。

したがって、本学の「前期日程」に出願する者は、本学の「後期日程」又は他の国公立大学の「後期日程」に出願することができます。

また、本学の「後期日程」に出願する者は、本学の「前期日程」又は他の国公立大学の「前期日程」に出願することができます。

※ 公立大学協会ホームページ (<http://www.kodaiyo.org>)

### 3 出願資格等

理工学部昼間コース及び夜間主コース					
前 期 日 程	後 期 日 程				
<p><b>1 出願資格</b></p> <p>次の(1)～(3)のいずれかに該当する者で、令和2年度大学入試センター試験の教科・科目のうち、本学が指定する教科・科目〔V参照〕をすべて受験した者</p> <p>(1) 高等学校（高等部を置く特別支援学校を含む。）又は中等教育学校を卒業した者及び2020年3月卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2020年3月修了見込みの者</p> <p>(3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2020年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>（3）に該当する者とは、次のア～カのとおりです。</p> <p>ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したものの （昭和56年文部省告示第153号）</p> <p>イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者</p> <p>ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者</p> <p>エ 文部科学大臣の指定した者 （昭和23年文部省告示第47号）</p> <p>オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定に合格した者を含む。）</p> <p>カ 本学において個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2020年3月31日までに満18歳以上となるもの</p> <p>注 上記(3)カにより出願しようとする者は、2019年8月21日（水）午後4時までに入試戦略課入学試験係まで申し出て指示に従うこと。</p> <p><b>2 選抜方法</b></p> <p>大学入試センター試験の成績と個別学力検査の成績との合計点及び調査書の内容を総合して判定します。</p> <p><b>3 出願期間</b></p> <p>2020年1月27日（月）から 2020年2月5日（水）まで【必着】</p> <p><b>4 個別学力検査の期日・時間及び試験場</b></p> <p>① 期 日 2020年2月25日（火）</p> <p>② 時 間</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">教 科</th> <th style="text-align: center;">時 間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">数 学</td> <td style="text-align: center;">10時00分～12時00分</td> </tr> </tbody> </table>	教 科	時 間	数 学	10時00分～12時00分	<p><b>1 出願資格</b></p> <p>同左</p> <p><b>2 選抜方法</b></p> <p>大学入試センター試験の成績及び調査書の内容を総合して判定します。 なお、個別学力検査は課しません。</p> <p><b>3 出願期間</b></p> <p>同左</p> <p><b>4 個別学力検査の期日・時間及び試験場</b></p> <p>個別学力検査は課しません。</p>
教 科	時 間				
数 学	10時00分～12時00分				

理工学部昼間コース及び夜間主コース

前 期 日 程	後 期 日 程
<p>③ 試験場（予定）</p> <p>i) 室蘭試験場 室蘭工業大学：北海道室蘭市水元町27番1号</p> <p>ii) 札幌試験場 詳細が決まり次第，本学公式ウェブサイト等でお知らせいたします。</p> <p>iii) 仙台試験場 詳細が決まり次第，本学公式ウェブサイト等でお知らせいたします。</p> <p>iv) 東京試験場 詳細が決まり次第，本学公式ウェブサイト等でお知らせいたします。</p> <p>v) 名古屋試験場 詳細が決まり次第，本学公式ウェブサイト等でお知らせいたします。</p> <p>試験場についての詳細は，募集要項を参照してください。</p> <p><b>5 合格者の発表</b> 2020年3月6日（金）予定</p> <p><b>6 入学手続期間</b> 2020年3月9日（月）から 2020年3月13日（金）まで 予定</p> <p><b>7 追加合格通知期間</b> 2020年3月28日（土）から 2020年3月31日（火）まで 予定</p> <p><b>8 障害等のある者の事前相談</b> 障害等のある者で，受験上及び修学上，配慮を必要とする者は，出願に先立ち入試戦略課入学試験係に申し出てください。 詳細は，募集要項を参照してください。</p>	<p><b>5 合格者の発表</b> 2020年3月21日（土）予定</p> <p><b>6 入学手続期間</b> 2020年3月23日（月）から 2020年3月27日（金）まで 予定</p> <p><b>7 追加合格通知期間</b> 同左</p> <p><b>8 障害等のある者の事前相談</b> 同左</p>

## V 入学者選抜の実施教科・科目等

### (理工学部昼間コース)

学部・学科等名及び入学定員等		学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等							その他の選抜方法等				
			教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語		配点合計			
理工学部 昼間コース 560人 前期 229 後期 110 その他 221	創造工学科 325人 前期 133 後期 64 その他 128	前期 2月25日	国 地歴 公民 数	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数Aから1 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1 物(必須)及び(物基, 化基, 生基から2)	数	数I・数II・数III・ 数A・数B		センター試験	100	* 50	* 50	200	300	200	850	推薦 帰国子女 中国引揚 外国人  追加合格 欠員補充			
								個別学力検査							300				300
								計	100	* 50	* 50	500	300	200	1150				
		後期	理	物(必須)及び(化, 生から1) 又は 物(必須)及び(物基, 化基, 生基から2)	個別学力検査は課さない。				センター試験	200	* 100	* 100	300	300	200		1100		
									個別学力検査										
									計	200	* 100	* 100	300	300	200		1100		
【5教科7科目】又は【5教科8科目】																			
システム理化学科 235人 前期 96 後期 46 その他 93	システム理化学科 235人 前期 96 後期 46 その他 93	前期 2月25日	国 地歴 公民 数	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数Aから1 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1 (物, 化, 生から1)及び(物基, 化基, 生基から2)	数	数I・数II・数III・ 数A・数B		センター試験	100	* 50	* 50	200	300	200	850	推薦 帰国子女 中国引揚 外国人  追加合格 欠員補充			
								個別学力検査							300				300
								計	100	* 50	* 50	500	300	200	1150				
		後期	理	物(必須)及び(物基, 化基, 生基から2) 又は 物, 化, 生から2	個別学力検査は課さない。				センター試験	200	* 100	* 100	300	300	200		1100		
									個別学力検査										
									計	200	* 100	* 100	300	300	200		1100		
【5教科7科目】又は【5教科8科目】																			

### (理工学部夜間主コース)

学部・学科等名及び入学定員等		学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等							その他の選抜方法等				
			教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語		配点合計			
理工学部 夜間主コース 40人 前期 20 後期 10 その他 10	創造工学科 40人 前期 20 後期 10 その他 10	前期 2月25日	国 地歴 公民 数	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数Aから1 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1 物(必須)及び(物基, 化基, 生基から2)	数	数I・数II・数III・ 数A・数B		センター試験	100	* 50	* 50	200	300	200	850	推薦 社会人  追加合格 欠員補充			
								個別学力検査							300				300
								計	100	* 50	* 50	500	300	200	1150				
		後期	理	物(必須)及び(化, 生から1) 又は 物(必須)及び(物基, 化基, 生基から2)	個別学力検査は課さない。				センター試験	200	* 100	* 100	300	300	200		1100		
									個別学力検査										
									計	200	* 100	* 100	300	300	200		1100		
【5教科7科目】又は【5教科8科目】																			

#### 【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

- 「地理歴史」、「公民」の中から複数科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を利用します。
- 数学の「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校(高等部を置く特別支援学校を含む。)又は中等教育学校において、当該科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了又は修了見込みの者に限ります。
- 理科については、「同一名称を含む科目(物理基礎と物理, 化学基礎と化学, 生物基礎と生物)」の選択ができます。  
ただし、「基礎を付した科目(物理基礎, 化学基礎, 生物基礎)」では、1科目のみの選択ができません。

#### 【個別学力検査等】欄

- 数学I, 数学II, 数学III, 数学Aは全範囲から出題します。
- 数学Bは「数列」、「ベクトル」から出題します。

#### 【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

- 配点に\*印を付してある教科は選択教科を表します。
- 理科の「基礎を付した科目(物理基礎, 化学基礎, 生物基礎)」は、2科目の合計点を1科目の得点とみなします。
- 「英語」の配点には、リスニングの成績を含みます。(筆記試験200点満点とリスニング50点満点の合計得点を200点満点に換算します。)  
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者は、筆記試験200点満点とします。